

平成 28 年 9 月 1 日

各 位

会 社 名 三井海洋開発株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 宮崎 俊郎  
(コード番号 6269 東証第1部)  
問 合 せ 先 総務部 (TEL. 03-5290-1200)

## ブラジル沖合油田向け FPSO、オペレーション&メンテナンス契約延長

三井海洋開発株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:宮崎俊郎)は、ロイヤル・ダッチ・シェル・グループの Shell Brasil Petróleo Ltda.(以下「シェル・ブラジル社」)よりブラジル沖合 Bijupirá(ビジュピラ)・Salema(サレマ)油田開発用 FPSO(Floating Production, Storage & Offloading System:浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備)1 基のオペレーション&メンテナンス(運転・保守点検)サービスを受託しておりましたが、このほど契約期間が 2020 年 12 月まで延長となりました。

契約期間延長の対象となった FPSO Fluminense(フルミネンセ)は、日量 8 万 1 千バレルの原油生産能力、日量 75 百万立方フィートのガス生産能力及び 130 万バレルの原油貯蔵能力を持ち、当社の米国子会社である SOFEC, Inc.社製の External Turret(エクスターナル・タレット)と呼ばれる係留設備で、水深約 740m の海上に係留されています。

本 FPSO は中古 ULCC(Ultra Large Crude Carrier:超大型石油輸送船)タンカーを改造したもので、当社は設計から機器購入、建造、据付までの一括工事を行うと共に、2003 年 8 月から 2016 年 8 月までの 13 年間にわたりオペレーション&メンテナンス・サービスを提供してきました。

当社は、大型で複雑な FPSO を数多く建造し操業してきた実績を活かせる分野として、ブラジルや西アフリカ海域などの大水深で難度の高い FPSO プロジェクトの受注に注力しており、ブラジル向けに計 11 基のプロジェクトを完工し、1 基を建造中ですが、2001 年に受注した本 FPSO は、当社にとって初のブラジル向け FPSO です。



### 三井海洋開発株式会社について

三井海洋開発 (MODEC) は、海洋石油・ガス開発プロジェクトに用いられる浮体式海洋石油ガス・生産設備の設計、建造、リース、チャーター、オペレーション&メンテナンス・サービスを提供する日本で唯一の企業です。

<http://www.modec.com/jp>